

〔報告事項〕 令和6年度事業報告について

# 令和6年度 事業報告

## 1. 公益事業

### (1) 税務知識の普及事業

#### ① 支部税務研修会の開催

開催日	参加人数	内 容	支部・地区	講 師
5月10日	26	税制改正・定額減税について	喬木	税務署梶原総括上席国税調査官 喬木村税務課 市瀬 氏
5月22日	21	令和6年度税制改正及び所得税定額減税について	下條	税務署梶原総括上席国税調査官
5月23日	13	令和6年度税制改正及び所得税定額減税について	阿南・売木	税務署梶原総括上席国税調査官
5月28日	9	令和6年度税制改正及び所得税定額減税について	泰阜	税務署梶原総括上席国税調査官
5月29日	16	定額減税の概要と正しい事務処理について	高森	税務署竹内統括国税調査官 税務署梶原総括上席国税調査官
5月30日	26	定額減税の概要と正しい事務処理について	松川	税務署竹内統括国税調査官
〃	6	定額減税の概要と正しい事務処理について	大鹿	税務署梶原総括上席国税調査官
6月14日	5	定額減税の概要と正しい事務処理について	天龍	税務署梶原総括上席国税調査官
6月20日	17	令和6年分所得税の定額減税について	豊丘	税務署梶原総括上席国税調査官
6月27日	15	定額減税の概要と正しい事務処理について	西部	税務署竹内統括国税調査官 税務署梶原総括上席国税調査官
10月8日	13	定額減税に係る年末調整や確定申告について	高森・豊丘・喬木	戸崎博税理士
10月25日	6	定額減税の年末調整の仕方	天龍	税務署吉村総括上席国税調査官
11月7日	19	相続税・贈与税のあらまし	松川	下平伸次税理士
11月14日	14	所得税定額減税年末調整について	阿南・売木	税務署吉村総括上席国税調査官
1月21日	3	決算期別説明会	喬木	税務署担当官・原芳嵩税理士
2月14日	12	税務署よもやま話	西部	税務署佐々木統括国税調査官 税務署吉村総括上席国税調査官
合計	221	—	—	—

②決算説明会の開催

※全て会場とWeb併設（ハイブリッド方式）で開催

開催日	対象法人	出席法人数
6月19日	7・8・9月決算期法人	会場31人 Web37人
9月19日	10・11・12・1月決算期法人	会場9人 Web12人
1月24日	2・3月決算期法人	会場23人 Web51人
3月18日	4・5・6月決算期法人	会場23人 Web45人

受講者 会場 86人 Web 145人

○6月開催の内容

第1部

講師：飯田税務署 法人課税部門 梶原総括上席国税調査官

テーマ：決算と申告に当たり注意していただく事項

税務署の調査指導等から見た注意点

第2部

講師：関東信越税理士会 飯田支部 戸崎博税理士

テーマ：健全な財務を目指し～勘定科目の点検とキャッシュフローの話

1. 税務上の留意点、適正申告の観点から
2. 財務上の留意点、健全経営の観点から
3. タックスプランニングとキャッシュフロー

○9月以降開催の内容

第1部

講師：関東信越税理士会 飯田支部 原芳嵩税理士

テーマ：決算と申告に当たり注意していただく事項

第2部

講師：飯田税務署 法人課税部門 吉村総括上席国税調査官

テーマ：税務署の調査指導等から見た注意点

○会場：エスバード

○資料・テキスト：WEB参加者へは事前に送付

③税務・経営資料提供

会報同封会員へ配布

冊子名	会報へ同封
全法連機関紙「ほうじん」	会報年 4回
速報版「令和6年度税制改正のあらまし」	会報 4月号
「令和6年度税制改正のあらまし」	会報 7月号
「令和6年度版源泉所得税 実務のポイント」	会報 10月号
「会社取引をめぐる税務 Q & A」	会報 10月号
「年末調整実務のポイント」	会報 10月号
「会社役員の確定申告実務のポイント」	会報 1月号

④新設法人説明会【年2回（4月・10月）】

- ・税務署担当係官による法人税・消費税・源泉所得税に関する基礎的な事例の説明と資料の配布

開催日	内 容	対象法人数	出席法人数
4月19日	新設法人説明会	48	9
10月15日	新設法人説明会	42	3
-	合 計	90	12

⑤年末調整研修会

年末調整のための説明会は税務署が主催し実施されて来たが、この説明会が行われなくなったので法人会で開催している。

開催日	会 場	参加者	講 師	資料等
11月11日	エスバード	会場 午前・午後 153名 WEB 午後 101名 計 254名	関東信越税理士会 飯田支部 派遣税理士 楯 経生 氏	年末調整の仕方・ 定額減税 給与所得の源泉徴 収票等の法定調書 の作成と手引き (国税庁)

終了後11月中研修内容をホームページ掲載

(2) 納税意識の高揚・税制の調査研究事業

① e - T a x の普及と利用拡大への啓蒙や支援

- ・税理士会への利用拡大依頼（代理送信による）及び会員呼びかけの実施
- ・会報に啓発や解説のパンフレット折り込み
- ・会報への記事掲載
- ・研修会等に於いての資料配布や説明
- ・税理士会を始め、税務関連団体との協調推進

②受講証（申告書貼付用シール）の発行

研修会等の受講者に配布し、これを確定申告書へ貼付し提出。e - T a x 申告用に受講シール貼付用台紙も用意。

受講証等の内容	シールの色
会員証	水色（4月号会報同封）
e - T a x 申告用シール台紙配布	4月号会報同封
決算説明会出席	オレンジ色
各種研修会出席	黄色
新設法人説明会出席	青色

③会員の税に関する提言・意見の集約

- ・第17回会員アンケートの実施…個別送付（3月）集計結果を次年度会報掲載  
1,785通送付うち回答570社 回答率32%
- ・全法連作成によるアンケート実施（対象：正副会長、税制委員、常任理事）

④税制改正の要望を作成し県連・全法連を通じて陳情

- ・令和7年度税制改正要望書作成 … 令和6年5月24日理事会に於いて承認、総会で発表
- 採択 → 県連 → 全法連 → 全国大会で決議 → 国へ要望
- ・各支部長及び事務局を通じて市町村へ法人市町村民税の改正他について要望を提出  
提言活動実施状況(各自治体の長宛) 実施順  
根羽村・阿南町・売木村・阿智村・喬木村・平谷村・高森町・下條村・天龍村・松川町・大鹿村・飯田市
- ・国会議員に対する提言活動実施 … 福田淳太(長野県第5区) 立憲民主党

⑤租税教育事業

実施名	内 容	主催・共催・協力
税に関するポスター・作文の募集	優秀作品には各支部で支部長賞(賞状と記念品)を贈呈	管内11地区市町村租税教育推進連絡協議会(当会所属)
	応募者全員に税のPR下敷き708枚参加賞贈呈	飯田法人会
『出前租税教室』 5・6年生	7/4 泰阜村小学校、7/5 上久堅小学校 7/12 大鹿村小学校	青年部
『税に関する絵はがきコンクール』 作品募集(7月～9月) 選考会・表彰式  受賞作品展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校(小学校5年または6年対象)へ1,605枚絵はがき応募パンフレット送付。租税教育冊子「タックスフントとけんたくん」同封</li> <li>・応募作品23枚(飯田下伊那小学校6校)</li> <li>・10/2絵はがき選考会(税務署・役員8名)</li> <li>11/11飯田税務署長表彰：飯田市立松尾小学校</li> <li>11/12飯田法人会会長賞表彰：喬木村第一小学校</li> <li>11/25飯田法人会女性部長賞：泰阜村小学校</li> <li>・最優秀作品1点は県連へ送付</li> <li>・応募者全員に記念品を贈呈</li> <li>・上記各受賞者には、賞状ホルダー付き賞状と記念品</li> <li>・飯田税務署長表彰には、署長より賞状・記念品</li> </ul> 下記店舗に順次掲載 イオンアップロード店・キラヤ高森店・ピア ・2月15日～4月15日(飯田税務署確定申告会場)	飯田法人会女性部 飯田法人会各支部 飯田税務署
租税教育ツールの配布 (事業開催時)	ポケットティッシュ (税の絵ハガキコンクール全国最優秀作品印刷)	飯田法人会

⑥「税を考える週間」行事に協賛 (納税表彰・租税教育優秀作品表彰の会報掲載)

### (3) 地域社会貢献事業

#### ① 経済講演会・総会時の記念講演会

・公益法人として一般市民への参加呼びかけ及び参加可能な講習会開催…総会講演会講演会・講習会

開催日	参加人数	内 容	支部・地区	講 師
5月10日	61	経営に役立つ法律問題	飯田支部総会	弁護士 菊池 幸夫氏
6月6日	150	「日本の未来 ～日本経済の先にある道～」	本会総会 周年行事 特別記念講演会	慶應義塾大学名誉教授 竹中 平蔵氏
2月5日	147	新春経済講演会 「人口減少時代に求められる 働き方と人材活用」 ～デジタル新時代における 企業の人材戦略～	会議所主催 法人会後援	ジャーナリスト 浜田 敬子氏

②結婚支援事業 … ホームページに案内  
今年度は長野開催

### (4) 地域企業の発展に資する事業

#### ① 講演会・講座

講演会	開催日	参加者	内 容	主 催	講 師
青年部総会 記念講演	7月22日	29	演題「関係人口づくりと ワーケーション推進で健康 経営を考える」	青年部	講師：三菱地所 エリアマネジメント企画部 マネージャー 神田 主税氏
支部研修会	11月18日	16	「能登半島地震でのBCP重要 性」 「自然災害の最新事情と企業 が存続する為のBCP(事業継 続力強化計画)の重要性」	下條支部	長野県商工連合会 広域専門経営支援幹 井口 公男氏 あいおいニッセイ同和損害 保険株式会社
税務署長 講話	2月4日	31	署長講話「税務職員物語～ 法人会編～」	女性部	飯田税務署長 小林 由治氏
支部研修会	3月17日	67 (Web38)	会社と従業員を守る “カスタマーハラスメント対応策”	飯田支部	社会保険労務士 飯田 吉宏氏

#### ② 研修用ビデオ・インターネットセミナーの利用

種 別	貸出・ログイン・利用
研修用ビデオの貸出	2回
インターネットセミナー	1,181回

#### ③ 顧問弁護士無料相談の利用

顧問弁護士制度無料相談	22件
-------------	-----

弁護士：下平秀弘弁護士、原正治弁護士、長谷川敬子弁護士

④「いいだ法人」会報の編集、発行全法連機関誌「ほうじん」全会員宛送付  
(年4回…4月、7月、10月、1月)

号数 発行日 頁数	表紙	主な内容
157号 4/24 12頁	<p>一般社団化十周年記念式典 6月6日通常総会に併せ開催 表紙…麻績の舞台桜(松島信雄氏) 樹齢350年の飯田市の天然記念物に指定されている旧座光寺麻績学校は、県内最古最大の歌舞伎舞台を併設しており、県宝にも指定されています。 法人会事業PR…「優良経理担当者表彰制度のご活用を」</p>	<p>税務署だより「定額減税(源泉所得税関係)説明会のご案内」 税理士会だより「賃上げ促進税制の強化」 令和6年度事業計画・令和6年度収支予算書 社労士コラム「なるほどね!!Q&amp;A 雇止め法理の法定化」 支部だより、部会だより、お知らせ掲示版、新会員ご紹介、会員増強結果 絵はがき優秀作品・編集後記</p>
158号 7/24 18頁	<p>6月6日第12回通常総会 一般社団化10周年式典を開催 表紙…夏の夕暮れ時(龍共：三石博幸氏) あたり一面をピンクに染めた夕焼けがあまりにきれいで、思わずシャッターを切りました。 法人会事業PR…法人会員は団体割引(個人加入があればすぐに連絡を！)</p>	<p>第12回定期総会・記念式典報告 県法人会連合会 第12回定期総会開催 税務署だより「署人事異動」 お知らせ掲示板 社労士コラム「悩める若年女性の皆さま!! ぜひ聞いて」 部会だより 第17回会員アンケート結果報告 ポスター優秀作品・編集後記</p>
159号 10/25 12頁	<p>会員増強運動実施中!! 新会員をご紹介下さい 表紙…野底山森林公園のもみじ(龍共：熊谷真理子氏) 夜の静けさの中、ライトアップされたもみじが昼間とは違う顔を見せていました。 法人会事業PR…研修動画のご案内 長野県法人会連合会では、研修動画を作成しました。</p>	<p>税務署だより「定額減税Q&amp;A」[税務署長着任挨拶] 税理士会だより「本年度の税制改正について」 社労士コラム「生き残るのは、『やる気のある社員がやめない会社』です!!」 部会だより、全国大会(群馬)参加報告 第25回会員親睦ゴルフコンペ結果、会員増強運動実施中、お知らせ掲示板、研修動画視聴のお願い 絵はがき優秀作品・編集後記</p>
160号 1/24 14頁	<p>謹賀新年 表紙…どんど焼き(龍共：棚田和男氏) 一年間の無病息災を願い行われている後世に残したい正月の伝統行事です。 法人会事業PR…法人会アンケート調査システム新規登録にご協力ください!</p>	<p>新年のご挨拶(会長・税務署長) 税務署だより「書面で申告書等を提出する皆様へのお知らせ」 表彰、研修動画視聴のお願い 税制改正に関する提言活動 絵はがきコンクール優秀作品表彰と展示 税に関するポスター・絵はがき優秀作品表彰 社労士コラム「激動の時代に、社会へ飛び立つ皆さまへ」、部会だより、年末調整研修会開催報告 お知らせ掲示板、行動する法人会 ポスター優秀作品・編集後記</p>

⑤ホームページ作成と税に関する広報・周知活動

⑥研修参加者倍増運動の推進

## 2. 共益事業

### (1) 会員の交流と増強に資する事業

①総会後の会員交流懇親会

②会員親睦ゴルフコンペ

開催日 10月9日

会 場 あららぎC.C

参加者 77名 表彰式開催

③会員増強事業 9月～11月(12月予備期間)

・支部長・組織・厚生制度連協合同会議の開催(8月22日)

会員増強運動・厚生制度推進・支部活動他要領の承認と推進について

・会員増強運動の実施(9月～11月、12月予備期間)

増強目標 … 2,085

増強期間加入数(目標38) → 結果：新規26加入(内8個人)

4月～12月の内容

新規加入の内訳	説明会等によるもの	2
	税理士によるもの	0
	支部役員によるもの	1
	大同生命によるもの	27.5
	A I Gによるもの	1
	支部事務局等	3.5
	合 計	35
脱会	任意脱会	△13
	倒産・廃業等	△19
	合 計	△32
純 増		3

◎令和6年4月1日

会員数 2,064

加入率 59.7%

県下加入率1位

◎令和6年12月31日

会員数 2,067

加入率 59.8%

県下加入率1位

※新規加入は提携する保険会社の推進によるものが多い。

脱会、廃業は若干減少傾向にある。

◇新設法人に対する入会勧奨

・勧奨文とグッズの送付及び、説明会での委員長による勧奨

・新設法人に大同生命推進員による加入依頼及び欠席者に資料お届け依頼(文書添付)

・年2回 税務署にて大田中委員長が開会挨拶で勧奨(4月、10月)

・加入勧奨用資料作成・活用…未加入名簿の作成(事務局にて)

・広報・説明用パンフ「飯田法人会のご案内」「入会のメリット」作成、配布

◇会員増強協力者、支部に対する表彰等

・増強運動期間中の新規入会紹介者(特別会員除く)へ運動還付謝礼として商品券／1社または1個人(特別会員除く) … 24件分還付

・支部加入率(2月末70%加入率) … 表彰名簿記載

・増強目標数達成表彰(12月末) … 表彰名簿記載

・優良推進員表彰(会員勧奨目標達成の保険推進員) … 表彰名簿記載

④税理士会例会にて勧奨用資料配布し関与先事業所へ加入斡旋を依頼

⑤会員移動の管理

- ・ 会員・非会員台帳の管理…会員移動の管理(会員・非会員元帳)
- ・ 未加入法人名簿の整理・作成
- ・ 廃業法人の整理

⑥青年部・女性部組織の拡大強化(3月末現在)

- ・ 青年部会 62名
- ・ 女性部会 179名

⑦支部組織の拡大強化、会員増強への協力依頼

支部組織等

令和7年3月末(個人含む)

支部名	期首会員数	増減	3月末会員数	支部名	期首会員数	増減	3月末会員数
飯田	1,423	△8	1,415	西部	108	△3	105
高森	138	△5	133	阿南・売木	42	3	45
松川	153	△2	151	下條	33	△1	32
大鹿	15	0	15	泰阜	22	△1	21
豊丘	59	0	59	天龍	19	△1	18
喬木	52	1	53	合計	2,064	△17	2,047

⑧全国大会・青年の集い・女性フォーラム・合同例会への参加

大会名	開催日	参加者
法人会全国大会「鹿児島大会」	10月3・4日	児島、大田中、加藤正副会長 関島局長
青年部合同例会(局連)「新潟」	9月13日	稲垣部長
青年の集い「福井大会」 部長会サミット/記念講演会	11月7・8日	稲垣部長、鈴木・森幹事
女性フォーラム「広島大会」 大会式典 2024 HIROSHIMA 今、みつめなおそう！ ～多島美の瀬戸・豊かな里山から～ 記念講演会 演題：「音楽・師との出会い」 ～今我々に求められること～ 講師：下野竜也氏(広島交響楽団 桂冠指揮官)	4月17・18日	小林部長、小澤副部長
女性部合同例会「松本大会」 講演会 演題：「毎日の食卓」 講師：料理研究家 横山タカ子氏 懇親会・マリンバ演奏	10月11日	女性部員9名

⑨会の運営と充実

- ・ 令和6年度決算及び令和7年度予算編成
- ・ 会費自動振替率の向上(3月末現在87.3%)
- ・ 諸会議の開催

通常総会、正副会長会、理事会、委員会、支部長会、支部事務局会議

## (2) 会員の福利厚生事業

### ① 予防検診・脳ドック検診・がん検診「PET」の実施（大型保障加入者補助）

検診名	実施日	会場・医療機関	受診者数	うち大型保障制度 加入補助金対象者数
成人病予防健診	9月12・13日	南信州・飯田産業センター	93名	28名
脳ドック	通年受付	瀬口脳神経外科病院	8名	1名
がん検診 「PET/CT検査」	通年受付	長野赤十字病院	3名	1名

### ② 法人会福利厚生制度の推進…企業のための保障制度推進（大同・A I G・アフラック）

・「Challenge100」キャンペーン

→ スタートダッシュ令和6年4月～9月末

紹介件数目標35件 → 39件達成

○単位会：年間目標設定

○会員：年間紹介5件以上

○推進員：新規企業獲得1社

○役員加入率：70%目標

・アンケートDMの発送

・事務局勉強会の実施

### ③ 厚生制度推進目標達成支部ならびに優秀推進員表彰

・支部毎目標設定

・大同生命：会員増強5社かつ大型5億または新規5社（年間）

・AIG・アフラック：企業推薦と会員加入1社以上

※総会議案書受賞者名簿掲載

・入会勧奨先へ制度新規獲得数で奨励金支給（大型・BG・がん保険）

紹介者へクオカード

加入状況（3月）

大型総合保障制度		ビジネスガード		がん・医療等	
加入法人数	加入率	加入法人数	加入率	加入法人数	加入率
462	22.1%	260	12.7%	485	23.6%

### ④ 優良経理担当者表彰の実施（総会時）（受賞者名簿に記載）

### ⑤ 支部・地区・会員親睦事業

開催日	参加者数	内 容	支部・地区
7月4日	4	環境美化作業	大鹿
7月7日	6	ミュージカル観賞	松川女性部
8月4日	15	大相撲佐久場所	松川
9月21日	18	会員親睦ゴルフ大会と懇親会	高森・豊丘・喬木
10月25日	8	親睦懇談会	天龍
11月8日	31	環境美化活動（パンジー有料頒布）	高森
11月18日	16	モルック	下條
2月5・6日	12	親睦旅行（横浜方面）	西部
合 計	119	-	-

[諸会議・委員会等の開催]

会議名	開催日	出席者	内容等
通常総会	6月6日	出席者 1,066名 (うち委任状によるもの989名)	令和5年度事業報告について 令和6年度事業計画並びに収支予算について 令和7年度税制改正要望について 令和5年度財務諸表承認の件 一般社団化10周年記念式典
定例理事会	5月24日	34名	総会議案について 厚生制度推進について 職務執行状況報告
定例理事会	3月26日	35名	令和7年度事業計画・予算承認について 通常総会開催について 任期満了に伴う役員改選について 職務執行状況について
県連理事会・ 国税局との協議会	2月12日	児島会長	通常総会について 令和7年度事業計画・予算承認について 国税局と意見交換
正副会長会	5月15日	10名	令和5年度事業報告・財務諸表について 令和7年度税制改正要望について 総会前理事会について 総会・記念事業について等
正副会長会	12月2日	9名	通常総会について 任期満了に伴う役員改選について
正副会長会	1月21日	9名	通常総会について 任期満了に伴う役員改選について
正副会長会	3月5日	10名	通常総会について 任期満了に伴う役員改選について
総務委員会	3月4日	7名	事業報告・計画 予算(案)他について
支部長・組織・ 厚生合同連協	8月22日	29名	会員増強運動・支部事業について 福利厚生制度内容と推進について

会議名	開催日	出席者	内容等
県 組 織 委 員 会 連 合	4月9日	大田中委員長 於)大同生命ビル	会員増強運動の目標値、具体的方法について
組 織 委 員 会	2月21日	9名	事業報告・計画について 会員増強について
研 修 委 員 会	2月25日	10名	事業報告・計画について 決算説明会・第2講座について
税 制 委 員 会	3月11日	10名	事業報告・計画について 税制改正要望について
県 広 報 委 員 会 連 合	5月23日	木下副委員長 於)大同生命ビル	令和6年度広報委員会事業について
広 報 委 員 会	7月5日	13名	会報157・158号について 会員アンケート結果について
広 報 委 員 会	9月25日	8名	会報158・159号について
広 報 委 員 会	12月23日	12名	会報159・160号について
広 報 委 員 会	3月6日	12名	会報160・161号について 第18回会員アンケートについて
厚 生 委 員 会	6月25日	9名	厚生制度目標と推進について 厚生制度連絡協議会開催について 会員ゴルフコンペ開催について
厚 生 委 員 会	9月9日	7名	会員親睦ゴルフコンペについて
厚 生 委 員 会	2月26日	8名	事業報告・計画について 会員親睦ゴルフコンペについて

## 【一般社団化10周年記念式典 内容】

開催日 令和6年6月6日(木)

会 場 シルクホテル

### ◇第一部 特別記念講演会

講 師 竹中平蔵氏(慶応義塾大学名誉教授)

演 題 「日本の未来 ～日本経済の先にある道～」

聴講者 150名

### ◇第二部 記念式典

1. 会式のことば 副会長 大田中峰雄
2. 式 辞 会 長 児島博司
3. 一般社団化以降10年の歩み 副会長 松澤 徹
4. 功労者表彰 ・感謝状贈呈  
功労者表彰 ・飯田法人会役員等長期に亘り会の発展にれた方 25名  
感謝状贈呈 ・支部事務局を担当されている商工会  
・関東信越税理士会飯田支部  
・厚生制度推進を提携実施している保険3社
5. 来賓祝辞 ご来賓29名(代表して3名の方にご祝辞を依頼)  
飯田市 市 長 佐藤 健 様  
県法人会連合会 副会長 今井 誠 様  
飯田税務署 署 長 浅井伸紀 様
6. 来賓紹介 副会長 棚田 稔
7. 祝電披露
8. 閉式のことば 副会長 篠田親治  
(出席 104名)

### ◇第三部 祝賀会

参考 一般社団化時の状況

一般社団化 平成25年4月1日

事務所 飯田市常盤町41 飯田商工会館内

会員数 2,237社 組織率 63.8%

支 部 11 (飯田・高森・松川・大鹿・豊丘・喬木・西部・  
阿南売木・下條・泰阜・天龍) 青年部・女性部

# 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,054,070	1,516,209	537,861
前払金	6,995,946	7,251,575	△ 255,629
流動資産合計	9,050,016	8,767,784	282,232
2. 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	1,000,000	1,000,000	0
事業推進積立資産(信 金)	1,000,000	1,000,000	0
事業推進積立資産(八十二)	2,700,000	2,700,000	0
周年行事引当資産	2,000,000	4,000,000	△ 2,000,000
支部記念行事引当資産	3,260,000	3,260,000	0
特定資産合計	9,960,000	11,960,000	△ 2,000,000
(2)その他固定資産			
什器備品	4	4	0
電話加入権	145,600	145,600	0
出資金	10,000	10,000	0
出資金	500,000	500,000	0
その他固定資産合計	655,604	655,604	0
固定資産合計	10,615,604	12,615,604	△ 2,000,000
資産合計	19,665,620	21,383,388	△ 1,717,768
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	138,312	167,641	△ 29,329
未払い法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	209,312	238,641	△ 29,329
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,519,201	1,519,201	0
固定負債合計	1,519,201	1,519,201	0
負債合計	1,728,513	1,757,842	29,329
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1)代替基金	0	0	0
(2)一般正味財産	17,937,107	19,625,546	△ 1,688,439
一般正味財産合計	17,937,107	19,625,546	△ 1,688,439
(うち特定資産への充当額)	(11,960,000)	(11,960,000)	(0)
正味財産合計	17,937,107	19,625,546	△ 1,688,439
負債及び正味財産合計	19,665,620	21,383,388	△ 1,717,768

# 令和6年度 正味財産増減計算書

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	275	245	30	
特定資産受取利息	115	85	30	特定資産利息
特定資産受取配当金	160	160	0	特定資産配当
受取会費	11,747,500	11,898,500	△ 151,000	
正会員受取会費	11,247,500	11,438,500	△ 191,000	正会員会費
賛助会員受取会費	500,000	460,000	40,000	賛助会員会費
事業収益	607,900	298,980	308,920	
参加者負担金	607,900	298,980	308,920	事業参加金
受取補助金等	12,454,260	13,087,222	△ 632,962	
受取県連補助金	469,960	1,200,822	△ 730,862	県連補助金
受取全法連助成金振替額	11,944,300	11,814,400	129,900	全法連助成金
受取全法連補助	40,000	72,000	△ 32,000	全法連補助金
雑収益	441,927	527,375	△ 85,448	
受取利息	1,735	30	1,705	預金利子
雑収入	440,192	527,345	△ 87,153	奨励金等
経常収益計	25,251,862	25,812,322	△ 560,460	
(2) 経常費用				
事業費	24,668,229	24,518,872	149,357	
給料手当	6,782,874	6,698,768	84,107	職員給与
退職給付費用	0	0	0	退職金引当
福利厚生費	1,079,688	1,094,504	△ 14,815	法定福利費他
会議費	89,700	668,504	△ 578,804	会議開催諸費用
委員会費	270,640	187,790	82,850	委員会開催費用
旅費交通費	1,466,505	1,193,054	273,452	会議等出席旅費
通信運搬費	1,703,011	2,243,049	△ 540,038	会報送付、通信費
表彰費	474,642	220,933	253,709	役員・支部表彰
什器備品費	0	2,384	△ 2,384	什器購入
消耗品費	43,541	41,908	1,633	消耗品購入
印刷製本費	2,084,109	1,985,544	98,565	会報印刷他
水道光熱費	79,491	62,722	16,768	水道・電気料
事務所賃借料	680,671	680,671	0	事務所賃借料
諸謝金	2,109,371	1,358,251	751,120	講習研修講師料
支払負担金	663,385	613,020	50,365	会議等参加費
支払助成金	150,000	95,000	55,000	健康診断助成
教材費	134,520	295,150	△ 160,630	租税教室教材
物品費	155,960	172,240	△ 16,280	備品等購入費
会場費	656,578	618,544	38,034	講習会他会場費
広告宣伝費	82,760	20,000	62,760	講演会他PR
リース料	241,417	217,509	23,908	事務機器リース
事務所管理費	101,524	104,932	△ 3,408	事務所維持費
新聞図書費	55,640	52,448	3,191	新聞図書購入
支払手数料	166,485	171,794	△ 5,310	振込手数料
修繕費	98,104	0	98,104	機器修理費
支払保険料	144,854	133,923	10,931	火災保険

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
費用補助	5,152,759	5,586,230	△ 433,471	支部活動費
管理費	2,201,072	1,992,137	208,935	
給料手当	977,851	965,726	12,125	職員給与
退職給付費用	0	0	0	退職金引当
福利厚生費	155,653	157,789	△ 2,136	法定福利費他
会議費	330,694	83,870	246,824	会議開催諸費用
旅費交通費	74,007	44,731	29,276	会議等出席旅費
通信運搬費	77,355	67,680	9,675	会報送付、通信費
表彰費	35,919			
什器備品費	0	344	△ 344	什器購入
消耗品費	6,277	6,042	235	消耗品購入
修繕費	14,143	143,963	△ 129,820	機器修理費
印刷製本費	62,685	67,448	△ 4,763	会報印刷他
水道光熱費	11,460	9,042	2,418	水道・電気料
事務所賃借料	98,129	98,129	△ 0	事務所賃借料
支払保険料	20,156	19,307	849	火災保険
租税公課	0	0	0	バイク
支払負担金	18,931	26,657	△ 7,726	会議等参加費
渉外慶弔費	229,594	222,596	6,998	慶弔関係費
リース料	34,804	31,357	3,447	事務機器リース
事務所管理費	14,636	15,128	△ 492	事務所維持費
新聞図書費	8,021	7,561	460	新聞図書購入
支払手数料	24,001	24,767	△ 766	振込手数料
諸謝金	4,756	0	4,756	諸雑費用
雑費	2,000			
経常費用計	26,869,301	26,511,009	358,292	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,617,439	△ 698,687	△ 918,752	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,617,439	△ 698,687	△ 918,752	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,617,439	△ 698,687	△ 918,752	
法人税住民税事業税	71,000	71,000	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,688,439	△ 769,687	△ 918,752	
一般正味財産期首残高	19,625,546	20,395,233	△ 769,687	
一般正味財産期末残高	17,937,107	19,625,546	△ 1,688,439	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	11,944,300	11,362,900	581,400	
	11,944,300	11,362,900	581,400	
一般正味財産への振替額	△ 11,944,300	△ 11,362,900	△ 581,400	
	△ 11,944,300	△ 11,362,900	△ 581,400	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	17,937,107	19,625,546	△ 1,688,439	

令和6年度 正味財産増減計算書 決算の事業別区分経理の内訳表

(単位：円)

科 目	継続事業会計				その他の会計			法人会計	合 計
	税知識の普及事業 (研修相談)	納税意識高揚と税制調査 研究事業 (提言教育)	社会貢献事業 (地域貢献)	地域企業の発展に資する 事業 (経営支援)	小 計	会員の交流及び増強に 関する事業 (会員支援)	会員の 福利厚生事業 (福利厚生事業)		
I. 一般正味財産増減の部									
I. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益								275	275
特定資産受取利息								115	115
特定資産受取配当金								160	160
受取会費						564,034	7,002,979	7,567,013	11,747,500
正会員受取会費						564,034	6,502,979	7,067,013	11,247,500
賛助会員受取会費						0	500,000	500,000	500,000
事業収入						0	607,900	607,900	607,900
参加者負担金						0	607,900	607,900	607,900
受取補助金等	487,8912	2,403,316	867,362	3,794,710	11,944,300	469,960	0	40,000	12,454,260
受取県連補助金						469,960	0	0	469,960
受取全法連助成金	487,8912	2,403,316	867,362	3,794,710	11,944,300	0	0	0	11,944,300
受取全法連補助						0	0	0	0
雑収入						0	0	0	441,927
受取利息						0	0	0	1,735
雑収入						0	0	0	440,192
[経常収益計]	487,8912	2,403,316	867,362	3,794,710	11,944,300	1,033,994	7,610,879	8,644,873	25,251,862
(2) 経常費用									
事業費	4,297,835	3,080,350	2,916,403	5,039,861	15,334,449	731,724	8,602,066	9,333,780	24,668,229
給料手当	2,095,396	1,032,177	372,515	1,629,752	5,129,840	131,932	1,521,102	1,653,034	6,782,874
退職給付費用									
福利厚生費	333,542	164,300	59,296	259,422	816,560	21,001	242,127	263,128	1,079,688
会議費	0	23,200	0	0	23,200	1,650	64,850	66,500	89,700
委員会費	48,800	55,150	0	59,330	163,280	43,210	64,150	107,360	270,640
旅費交通費	327,611	138,758	216,163	180,035	862,567	120,282	483,656	603,938	1,466,505
通信運搬費	246,870	165,222	29,468	1,088,769	1,530,329	17,057	155,625	172,682	1,703,011
表彰費	76,969	42,879	13,683	59,865	193,396	134,112	147,134	281,246	474,642
什器備品費									
消耗品費	13,451	6,626	2,391	10,462	32,930	847	9,764	10,611	43,541
印刷製本費	151,601	725,851	45,770	942,257	1,865,479	55,758	162,872	2,186,300	2,084,109
光熱費	24,557	12,096	4,366	19,100	60,119	1,546	17,826	19,372	79,491
事務所賃借料	210,276	103,580	37,382	163,548	514,786	13,240	152,645	163,885	680,671
諸謝金	132,698	5,020	1,687,832	275,781	2,101,331	642	7,398	8,040	21,093,371
支払負担金	144,424	335,043	7,212	97,553	584,232	9,704	69,449	79,153	663,385
支払助成金						150,000	0	150,000	150,000
教材費		91,620		42,900	134,520				134,520
物品費							155,960	155,960	155,960
会場費	243,579	6,875	363,224	18,150	631,828	15,125	9,625	24,750	656,578
広告宣伝費		49,760	33,000		82,760				82,760
リース料	74,580	36,737	13,259	58,006	182,582	4,696	54,139	58,835	241,417
事務所管理費	31,363	15,449	5,576	24,394	76,782	1,975	22,767	24,742	101,524
新聞図書費	17,188	8,467	3,056	13,369	42,080	1,082	12,478	13,560	55,640

支払手数料	51,431	25,335	9,143	40,002	125,911	3,238	37,336	40,574		166,485
修繕費	30,307	14,929	5,388	23,572	74,196	1,908	22,000	23,908		98,104
保険料	43,192	21,276	7,679	33,594	105,741	2,719	36,394	39,113		144,854
租税公課										
渉外慶弔費										
費用補助							5,152,759			5,152,759
雑費										
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,201,072	2,201,072
給料手当									977,852	
退職給付費用										
福利厚生費									155,654	
会議費									330,694	
旅費交通費									74,008	
通信運搬費									77,355	
表彰費									35,919	
什器備品費										
消耗品費									6,277	
修繕費									14,143	
印刷製本費									62,685	
水道光熱費									11,459	
事務所賃借料									98,129	
支払保険料									20,156	
租税公課										
支払負担金									18,931	
渉外慶弔費									229,594	
リース料									34,804	
事務所管理費									14,636	
新聞図書費									8,020	
支払手数料									24,000	
諸謝金									4,756	
雑費									2,000	
[経常費用計]	4,297,835	3,080,350	2,916,403	5,039,861	15,334,449	731,724	8,602,056	9,333,780	2,201,072	26,869,301
[当期経常増減額]	581,077	△ 677,034	△ 2,049,041	△ 1,245,151	△ 3,390,149	302,270	△ 991,177	△ 688,907	2,461,617	△ 1,617,439
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計										
(2) 経常外費用										
経常外費用計										
[当期経常外増減額]									0	0
[他会計振替額]	△ 581,077	677,034	2,049,041	1,245,151	3,390,149	△ 302,270	991,177	688,907	4,079,056	△ 1,617,439
[当期一般正味財産増減額]										71,000
[法人税・住民税・事業税引当]										△ 1,688,439
[税引前当期一般正味財産増減額]										19,625,546
[一般正味財産期首残高]										17,937,107
[一般正味財産期末残高]										
Ⅱ. 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										
受取全法連補助金										
一般正味財産への振替額										
一般正味財産への振替額										
[当期指定正味財産増減額]										
[指定正味財産期首残高]										
[指定正味財産期末残高]										
Ⅲ. 正味財産期末残高									0	17,937,107

## 財務諸表に対する注記（令和6年度）

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有形固定資産の減価償却について  
償却なし
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
取得価額をもって貸借対照表価額とする。
- (3) 退職給与引当金の設定について  
期末における要支給額を計上している。
- (4) 消費税について  
税込み方式によっている。

### 2. 特定資産の増減及び残高はつぎのとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,000,000	—	—	1,000,000
事業推進積立金	3,700,000	—	—	3,700,000
周年行事引当資産	4,000,000	—	2,000,000	2,000,000
支部記念行事引当資産	3,260,000	—	—	3,260,000
合 計	11,960,000	0	2,000,000	9,960,000

### 3. 特定財産の財源の内訳

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当金）	（うち正味財産からの充当金）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
退職給付引当資産	1,000,000	—	0	1,000,000
事業推進積立金	3,700,000	—	0	—
周年行事引当資産	2,000,000	—	0	—
支部記念行事引当資産	3,260,000	—	0	—
合 計	9,960,000	—	0	1,000,000

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

令和6年度減価償却額 0円 除却額 0円

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,852,372	1,852,368	4
電話加入権	145,600	—	145,600
飯田信用金庫出資金	10,000	—	10,000
飯田商工会館(株)出資金	500,000	—	500,000
合 計	2,507,972	1,852,368	655,604

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
受取全法連助成金	0	11,944,300	11,944,300	0

# 財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	摘 要 ・ 内 容	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	22,235
預金	普通預金		2,031,835
	飯田信用金庫(0494029)		425,684
	八十二銀行(220688)		1,079,852
	長野銀行(2117777)		214,784
	県信用組合(6645722)		99,620
	JAみなみ信州(6047610)		211,895
前払金	支部資金・決算次年度会場費	支部事業資金他	6,995,946
流動資産合計			9,050,016
(固定資産)			
特定資産			9,960,000
退職給付引当資産	飯田信金(0022801)		1,000,000
事業推進積立資産			3,700,000
	飯田信金		1,000,000
	八十二		2,700,000
周年事業引当資産			2,000,000
	八十二		1,000,000
	八十二		1,000,000
支部積立資産			3,260,000
その他の固定資産			655,604
什器備品			4
	書庫		1
	ロッカー		1
	OAテーブル		1
	耐火金庫		1
電話加入権			145,600
出資金			510,000
	飯田信用金庫		10,000
	飯田商工会館		500,000
固定資産計			10,615,604
資産合計			19,665,620
(流動負債)	預り金	社会保険料・6年度劳保	138,312
	支払法人税		71,000
流動負債計			209,312
(固定負債)	退職給付引当金		1,519,201
固定負債計			1,519,201
負債合計			1,728,513
正味財産			17,937,107

# 監 査 報 告

令和7年5月9日

一般社団法人 飯田法人会  
会 長 児島 博司 殿

監 事 宮嶋 芳章   
監 事 清水 良彦 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類(貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれの附属明細書)並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上